

平成29年12月29日

全国救護施設協議会  
会員施設 施設長殿

社会福祉法人 全国社会福祉協議会  
全国救護施設協議会  
会長 大西豊美

急 告

昨日（12月28日）、北九州市の救護施設ひびき園におきまして、利用者同士による刺傷事件が発生しました。

救護施設は他の施設で対応できない人々を受け入れる最終のセーフティーネットの役割を担っており、利用者には様々な障がいや問題を抱えた人が数多く入所されています。

そのため利用者の中には、人間関係において他者との関係性をうまく構築できない人もおり常にトラブルに発展してしまう可能性を内包しているとも言えます。

私どもは常に利用者お一人おひとりに向き合って、問題を把握するとともに利用者間の関係調整・改善に努め、早め早めの対応が求められます。

今後、救護施設内に於いてふたたび同様の事件が起こらないよう、貴施設におかれまして万全の日常的な取り組みに尽力されますよう、お願い致します。